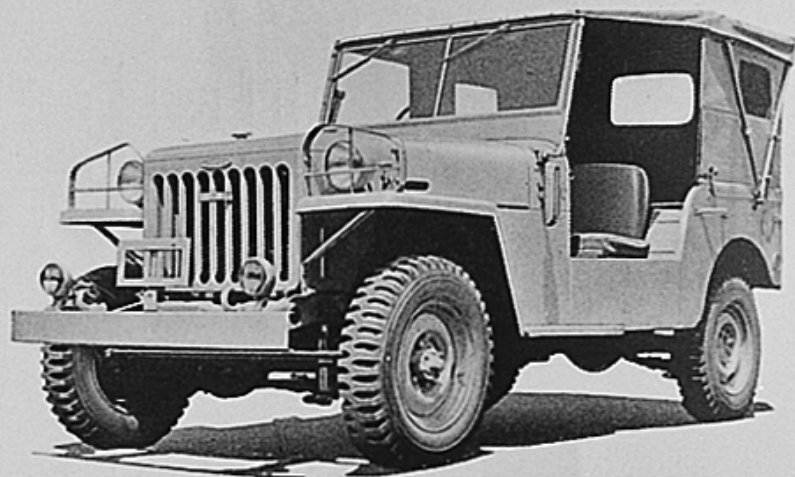


TOYOTA

JEEP



万能用途をそつトヨタジープ



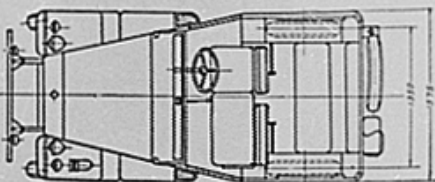
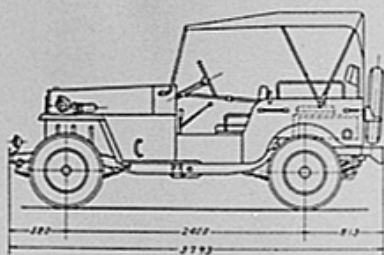
トヨタ・ジープは四輪駆動、強力で軽快な機動性により特殊用途以外にますますその用途は拡大されてきました。

保安隊、警察、消防署には近代的整備主軸として、警備、警邏、作戦、連絡、情報交換になくてはならないものとなってきました。

報導、土木農業、輸送、素早い現地ニュースの取材に、いろいろと活躍でき、又山間僻地にある土木現場、海濱砂地等普通車の運行困難な場所でも快速に走破し、且運搬の用途にも適します。



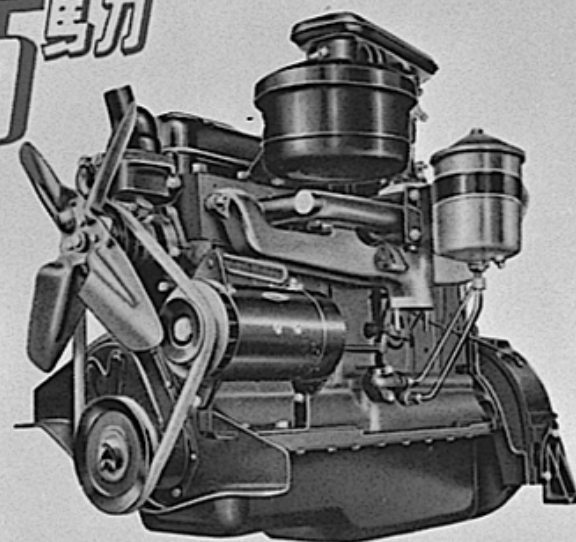
トヨタ・ジープ寸法図



強力なエンジンと雑音防止

6気筒頭上弁式、最大出力85馬力の高性能を有し、あらゆる苛酷な条件にもよく耐え國産エンジンとして定評のあるものです。電気系統は無線機を装備した時の雑音防止を考慮して最下図の如くレジスタンス、コンデンサー、ボンデンク等が施されています。

85馬力

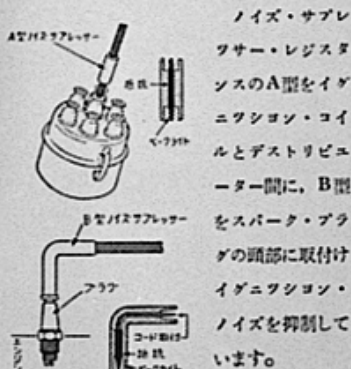


ゼネレーター
電圧 6 V、容量 300 W
出力電流 50 A
低速充電、特殊型であります。



レギュレーター
常に一定電圧の電流を、必要に応じて過量を供給し、特に無線用電源には不可欠品です。

無線機雑音防止



ノイズ・サプレッサー・レジスタンスのA型をイグニッション・コイルと distributor 間、B型をスパーク・プラグの頭部に取付けイグニッション・ノイズを抑制しています。

ボンデンク



シヤシー・ボデーを構成する各部材間の電氣的抵抗が存在すると思われる箇所はすべて被機鋼線で以て連絡し、ノイズの発生を防止しています。

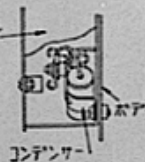
バッテリー



型式 日本標準規格
AH 14-6
容量 20時間率
200 アンペア時
バッテリーは無線機用電源をも兼ねて、特に容量の大きいものを使用してあります。

(型式BJTはBXトラックと同じ)

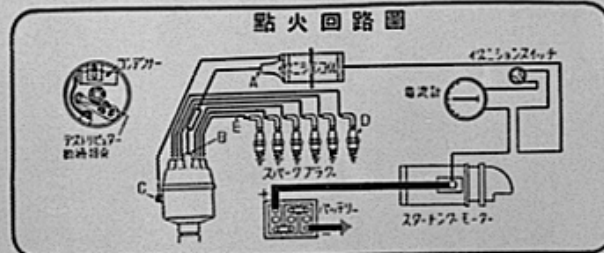
コンデンサー



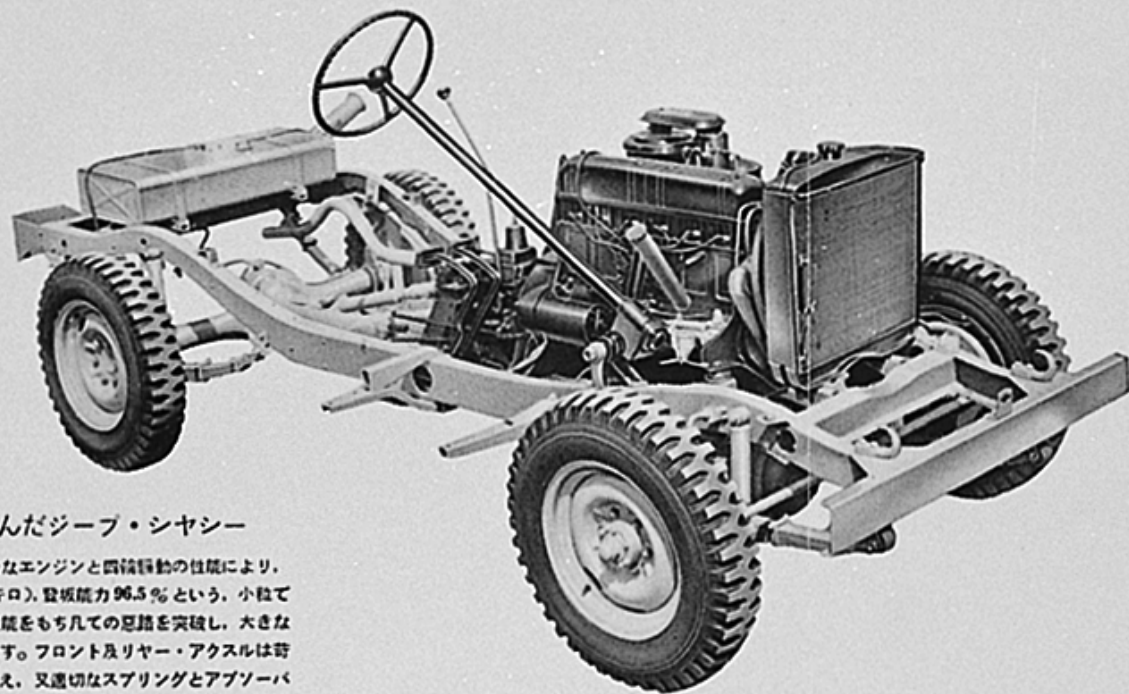
ノイズ・サプレッサー・コンデンサーを自動車配線の要點に挿入し、雑音を防止します。

(注) 無線機を装備しない場合は、容量 240 W のゼネレーター及レギュレーターを装備します。

点火回路図



悪路と苛酷な運転にたえる頑強なシヤシー



機動力に富んだジープ・シヤシー

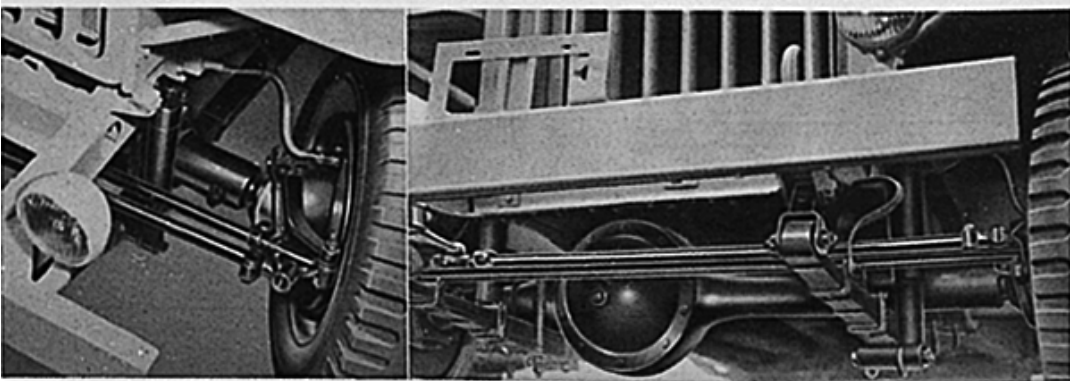
B型85馬力の強力なエンジンと四輪駆動の性能により、最大時速60哩(95キロ)、登坂能力96.5%という、小径でありながら驚く程の性能をもち凡ての悪路を突破し、大きな機動力に富んでいます。フロント及リヤ・アクスルは苛酷な条件にもよく耐え、又適切なスプリングとアブソーバーは乗心地を一段と向上させています。

シヨツク・アブソーバー

アブソーバーは油圧車動筒型でフロント、リヤにそれぞれ2個ずつ取付けてあり、車輪の跳ねと衝撃を吸収するので、悪路や不整地の運行に乗り心地をよくし、操縦の安定を著しく良好にしています。

フロント・ドライブ機構

サブ・ミッションを経て前部プロペラ・シャフトに傳達された駆動力は、動輪デフアレンシヤルに入り以て前軸を駆動します。フロント・アクスルは全浮動式、前輪デフアレンシヤルは後輪と同様4.11:1の減速比であり、又前輪中間部は操向のため軸そのものは固定するが、駆動力はボール・ジョイントによりアクスル・シャフトに傳達します。



タイヤ

600-16-6Pの特種タイヤを使用しています。このタイヤは強度が強く外傷や磨耗に対してもよく耐え、特に接地面の山形はスラップに強く、泥濘、沼地等に於て威力を発揮する事が出来ます。

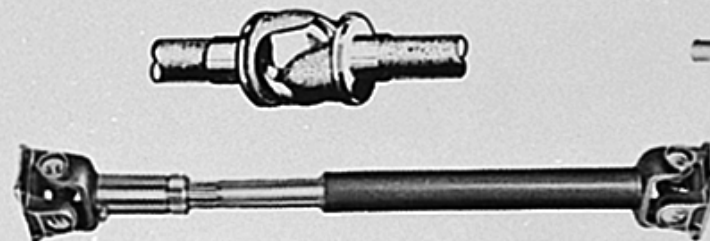


クラツチ

総磨面面積706平方厘の乾燥厚板式クラツチで、充分な傳達力と鋭敏な作用をもち、點検・調整も容易に出来ます。レバー装置はアコ式(スラスト・ベアリング使用)であり取扱い操作に大きな力を要しません。

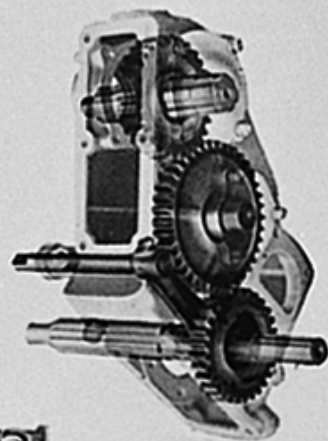
ジョイント及プロ・シャフト

ジョイントにはユードル・ベアリングを用いた4個同型のものを、フロント・ナツクル内にはボールジョイントを使用し円滑な作動をします。又プロ・シャフトは電鍍鋼管製で充分な強度があります。



トランス・フアー

トランス・ミッションの後部にあつて、運轉席側のレバーを操作することにより、主駆動歯車がスライドし前輪が駆動されます。歯車はスーパー・ギヤを採用し、特殊鋼を熱処理し充分な強度をもっています。



トヨタジープの特殊車

凡ゆる面から見て強靱な性能

ジープ・トラック

最大積載量……500 kg
 乗車定員(室内)……2名
 ” (室外)……6名
 燃料消費量……9.3 km/l
 土木、管林などの山間地帯に於ける作業連絡用として最も適し、作業効率を飛躍させることができます。



ジープ・トラック(幌なし)



ジープ
トラックの荷台



ジープ・トラック(幌付)

ジープ・無線車

無線機は周波数変調方式無線電話装置で、無線機ケース並に電源ケースは後部座席側下方に収めてあります。

ジープ・ピック・アップ

最大積載量……500 kg
 乗車定員……5名
 燃料タンク位置……座席下
 フレーム……
 リヤ——500 耗延長



ジープ・ピック・アップ(幌なし)



ジープ・無線車



ジープ・ピック・アップ(幌付)

ジープの各性能

ジープの各種性能及び実用性について、いろいろ検討するため各メーカー参加のもとにジープの各種テストが週日隊備隊に於て行われました。

その結果トヨタ・ジープは各性能はもとより特に機動力及び耐久力に於て他を断然引放し、優秀な成績を収める事が出来たのであります。特に砂地、不整地、急坂路に於ける四輪駆動の機能は信頼出来るものであります。

1. 水中テスト

不整地、山地はもとより殆んど膝を没する河中に於ても渡河出来ます。

この車は作戦或いは警備監視にも非常に役立ち、万端の用途に向く事を目的とするジープとしての強靱性を十分に発揮します。

2. 急坂テスト

大抵の急坂路ならお構いなしに駆け登る事が出来、その登坂力は44度(96.5%)と云う大きなもので、昭和26年夏トヨタ・ジープによる富士登山を飛行し、米軍ジープでもなしに逃げ得なかつた6合目突破の新記録を作ったのであります。

3. ジャンプ

ジープは正に車の十種競技選手ともいえるもので、猛烈な加速度で以て踏切れば大方の窪地、凹地、小さな堀などは殆んど一息でジャンプ通過する便利な性能を有しています。

4. 牽引テスト

ジープは状況によつて輸送任務も兼務し、トレーラーには約半トンの物資を搭載出来ます。

5. 急旋回テスト

ジープの特長の一つとして急旋回して方向轉換出来る點をあげねばなりません。初速スピード50kmで急旋回した時でも尚且安定を保つ事が出来ます。最小回轉半径は5.0米です。

6. 不整地テスト

不整地に於ける性能は特に要求される事であつて、凸凹泥濘の難コースを短時間で走破したことは、その強大な速度と相俟つて、悪路に於ける高速度走行力を示したものです。

7. 砂地テスト

江の島一大縦間の1軒距離間を45秒で通過しました。砂地における走行試験は最も條件の悪いものですが、強力なエンジンと四輪駆動の底力により見事難コースを突破しました。

